

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	乳児保育 I	教員氏名	上田 よう子
学年	1年	開講学期	前期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	保育士に必要とされる乳児保育の知識・技能の基本を身につける		
ディプロマ ポリシー	1. 保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2. 保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3. 保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ: 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ: 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	○
	科目群Ⅲ: 知識	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群Ⅳ: 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<p>乳児保育は、人格の基礎が形成される時期である。そのため、個々の発達に合わせた一人ひとりの健やかな育ちを保障するために、保育者として必要な受容的で応答的なかわりや、援助の仕方を学んでいく。乳児保育の現状と課題を理解し、3歳児未満児の発達を踏まえた保育内容と保育者の役割について学ぶ。映像や事例、玩具に触れながら発表・グループ討議などを通して乳児保育について考えていく。保育者として意欲的に授業に臨む姿勢や態度を評価していく。</p>		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・0, 1, 2歳児の子どもの発達・発達を理解する。 ・乳児保育の現状と課題への理解を深め、乳児保育の意義と目的を把握する。 ・演習を通して、乳児保育の保育者として必要な援助の仕方、必要な道具の使用方法を習得していく。 		
テキスト	阿部和子編『演習 乳児保育の基本』 萌文書林、「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定子ども園教育・保育要領」フレーベル館		
参考書	大橋喜美子編『新時代の保育双書 乳児保育[第2版]』 株式会社みらい		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	発表・課題提出(40%)、レポート・試験(40%)、授業態度と意欲(20%)等を総合的に評価する		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	担当者の自己紹介・乳児保育の基本と意義 授業の概要と評価方法の確認
	授業外指示	<予習>シラバスを読む <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第2回	テーマ 内容	乳児保育の現状と課題
	授業外指示	<予習>配布プリントの内容について考え、自分の考えを書いてくる。 <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第3回	テーマ 内容	抱っこ・着脱について
	授業外指示	<予習>乳児を抱っこしている大人を観察し配布資料に記入してくる <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第4回	テーマ 内容	乳児とのかかわり・愛着形成について —お産や子育ての実体験をゲストスピーカーたちから聞く—(CDCにて)
	授業外指示	<予習>次回の授業内容部分について事前学習をする <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第5回	テーマ 内容	乳児の遊びと環境「健康・安全」、「健康・安全」に留意した玩具づくりの計画書
	授業外指示	<予習>次回の授業内容部分について事前学習をする <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第6回	テーマ 内容	乳児の生活「児童文化と遊び」(CDCにて)
	授業外指示	<予習>それぞれの月齢にあった児童文化財を調べる <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第7回	テーマ 内容	乳児の生活「食事Ⅰ」0歳児の栄養・食事について学ぶ (授乳・離乳について)
	授業外指示	<予習>次回の授業内容部分について事前学習をする <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第8回	テーマ 内容	乳児の生活「食事Ⅱ」1～2歳児の食事について学ぶ (離乳食・食育・環境)
	授業外指示	<予習>次回の授業内容部分について事前学習をする <復習>授業内容を振り返り、まとめる
第9回	テーマ 内容	まとめとこれまでの学びの確認①(小テスト)
	授業外指示	<予習>これまでの学びを復習しておく <復習>授業内容を振り返り、まとめる

第10回	テーマ 内容	乳児の生活「睡眠」
	授業外指示	<予習> 次回の授業内容部分について事前学習をする <復習> 授業内容を振り返り、まとめる
第11回	テーマ 内容	乳児の生活「排泄」 (おむつ交換・トイレトレーニング)
	授業外指示	<予習> 次回の授業内容部分について事前学習をする <復習> 授業内容を振り返り、まとめる
第12回	テーマ 内容	乳児の遊びと環境「遊び①」、玩具づくり
	授業外指示	<予習> 乳児期にふさわしい玩具を考え、必要なものを用意する <復習> 乳児期にふさわしい玩具を仕上げる。
第13回	テーマ 内容	乳児の遊びと環境「遊び②」、玩具づくりと発表
	授業外指示	<予習> 発表に向けて玩具づくりを仕上げる。 <復習> 発表後の反省を含め、計画書を完成させる。
第14回	テーマ 内容	乳児保育の現状と保育者の役割
	授業外指示	<予習> 配布プリントを読んできると <復習> 授業内容を振り返り、まとめる
第15回	テーマ 内容	授業全体のまとめ
	授業外指示	すべての授業内容を振り返り、復習する

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	乳児保育 I	教員氏名	大下 純
学年	1年	開講学期	前期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	保育士として必要な、乳児保育の基礎知識を身につける		
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラム ポリシー	科目群 I 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群 II 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	○
	科目群 III 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群 IV 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	乳児期は人としての基礎を培う大切な時期と言われている。0, 1, 2歳児の健全な発達を保障していくには、どのような援助が必要か。具体的な事例を紹介しつつ、乳児保育を担当する保育者の役割の理解を目指す。		
授業の到達目標	0, 1, 2歳児の子どもの姿を知り、理解を深める。また、乳児保育を担当する保育者として必要な、知識・技能を身につけることを目指す。		
テキスト	阿部和子編 『演習 乳児保育の基本』 萌文書林		
参考書	『保育所保育指針』(平成29年告示)		
	『幼保連携型認定こども園 教育・保育要領』(平成29年告示)		授業中にプリントを配布する
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	授業への取り組み(参加姿勢・態度)(20%)、提出物および発表(40%)、試験・レポート(40%)等から総合的に評価する。		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション 授業の進め方を知る
	授業外指示	乳児期の捉え方について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第2回	テーマ 内容	乳児保育の基本 乳児保育の歩みと意義を学ぶ
	授業外指示	乳児保育の歴史を理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第3回	テーマ 内容	乳児の食事① 保育所における乳児保育/0歳児の食事について学ぶ
	授業外指示	乳児期の発達の特徴および、乳児の食事(授乳)について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第4回	テーマ 内容	乳児の食事② 保育所における乳児保育/1～2歳児の食事について学ぶ
	授業外指示	乳児期の食事(離乳)について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第5回	テーマ 内容	乳児の排泄① 保育所における乳児保育/0歳児の排泄について学ぶ
	授業外指示	乳児期の排泄について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第6回	テーマ 内容	乳児の排泄② 保育所における乳児保育/1～2歳児の排泄について学ぶ
	授業外指示	乳児期の排泄(特に排泄の自立)について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第7回	テーマ 内容	乳児の睡眠① 保育所における乳児保育/0歳児の睡眠について学ぶ
	授業外指示	乳児期の睡眠について、発達の姿と併せて理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第8回	テーマ 内容	乳児の睡眠② 保育所における乳児保育/1～2歳児の睡眠について学ぶ
	授業外指示	乳児期の睡眠について、子どもの姿から理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第9回	テーマ 内容	まとめと確認① ここまでの学びの確認
	授業外指示	ここまでの学びについて、復習しておくこと。

第10回	テーマ 内容	乳児の遊び① 保育所における乳児保育/0歳児の遊びについて学ぶ
	授業外指示	乳児期の遊びについて、発達のと併せて理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第11回	テーマ 内容	乳児の遊び② 保育所における乳児保育/1～2歳児の遊びについて学ぶ
	授業外指示	乳児期の遊びについて、遊びの環境と併せて理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第12回	テーマ 内容	乳児の玩具① 保育所における乳児保育/0歳児の玩具について学ぶ
	授業外指示	遊びの学びを踏まえ、乳児期に適した玩具を考え、実際に作る。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第13回	テーマ 内容	乳児の玩具② 保育所における乳児保育/1～2歳児の玩具について学ぶ
	授業外指示	遊びの学びを踏まえ、乳児期に適した玩具を考え、実際に作る。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第14回	テーマ 内容	乳児保育の現状と課題 乳児保育の課題と保育者に求められることについて学ぶ
	授業外指示	乳児保育の現状と課題について理解する。 ※授業内容については各自復習をし、理解しておくこと。
第15回	テーマ 内容	まとめと確認② ここまでの学びの確認
	授業外指示	ここまでの学びについて、復習しておくこと。

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	乳児保育 I	教員氏名	横地みどり
学年	1年	開講学期	前期
授業形態	演習	単位数	1単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	保育士として必要な乳児保育の基礎知識を身につける		
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラム ポリシー	科目群 I 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群 II 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	○
	科目群 III 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群 IV 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児保育の変遷や現状を学ぶとともに現代における意義や課題を学ぶ。 ・乳児の発達を理解することで、乳児を主体とした保育について学び保育士としての資質を身に付ける。 ・乳児の発達と玩具の関係を学ぶ。 		
授業の 到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児保育の現状を知り、その意義及び課題を理解し、保育士として乳児保育の意義と課題に向かう姿勢を身に付ける。 ・乳児の発達や過程を身に付け、子どもの主体性、人権を尊重した保育観や保育内容を理解する。 ・乳児の発達と玩具の関係性を理解し、保育の専門家として、玩具を選び提供できるようになる。 		
テキスト	『演習 乳児保育の基本』 阿部和子編 萌文書林		
参考書	『保育所保育指針』		
	『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』		授業中にプリントを配布する
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と 成績評価方法	授業に取り組む態度20% 提出物及び発表30% 試験50%等から総合的に評価します。		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	乳児保育学ぶにあたって
	授業外指示	まわりにいる乳児と触れ合ったり、観察しておく
第2回	テーマ 内容	乳児保育の理念と歴史的変遷について知る
	授業外指示	予習: 乳児保育を学ぶ意味を考えてみる
第3回	テーマ 内容	6か月未満児の発達と保育内容 発達と保育の配慮表を授業を聞きながら作成していく
	授業外指示	予習: 6か月未満児の赤ちゃんの発達を事前学習する
第4回	テーマ 内容	7か月～12か月児の発達と保育内容 発達と保育の配慮表を授業を聞きながら作成していく
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする。予習: 7か月～12か月児の発達を事前学習する
第5回	テーマ 内容	13か月～3歳児未満児の発達と保育内容 発達と保育の配慮表を授業を聞きながら作成していく
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする。予習: 13か月～3歳未満児の発達を事前学習する
第6回	テーマ 内容	乳児の食事・排泄・睡眠について理解する
	授業外指示	予習: 乳児の食事・排せつ・睡眠について予習しておく
第7回	テーマ 内容	保育所における抱っこ、おんぶ、おむつ交換について・写真で学習し赤ちゃん人形で実際におむつ交換等を行う
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする。予習: 乳児を抱っこ、おんぶ等経験をする
第8回	テーマ 内容	保育所におけるミルク・離乳食などについて・写真等で学習し、赤ちゃん人形で授乳の学習をする
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする、予習: 乳児のミルク、離乳食について事前学習する。
第9回	テーマ 内容	まとめと確認① ここまでの学びの確認
	授業外指示	ここまでの学びについて復習しておくこと

第10回	テーマ 内容	乳児の遊びと玩具について 講義写真等で学習する
	授業外指示	復習: 前回の内容の事後学習をする。予習: 乳児用の玩具を事前学習する
第11回	テーマ 内容	乳児用玩具作成計画を作成する
	授業外指示	前回学習した内容をもとに乳児の玩具等の計画書を作成して持参する。計画の添削を受ける。製作に必要な参考資料・材料・用具を各自持参すること
第12回	テーマ 内容	乳児にあった玩具等を作る
	授業外指示	アドバイスを受けながら授業中に作成する 製作に必要な材料道具を持参する
第13回	テーマ 内容	作成した玩具とその計画意図を各自発表するとともに他の人の発表を聞き発達と玩具の関係を理解する
	授業外指示	各自発表の後、他の作品の感想を計画に追記し、計画書を仕上げ提出する
第14回	テーマ 内容	乳児保育の現状と課題について
	授業外指示	復習: 乳児保育の理念を事後学習する。予習: 乳児を抱える家庭や、保育所等の様子を事前学習する。
第15回	テーマ 内容	まとめと確認②第1回からここまでの学びの確認
	授業外指示	第1回からここまでの学びについて復習しておくこと